

フォトエッセイ#86

# こども植物園 春の兆し

今日も快晴

午前中に、ふた仕事をこなし

お昼過ぎに出かけてみました

今回は、日が傾く前にと

シルバーパスを使って・・・

帰りも乗ってしまいました

2024.1.31

島田祥生



秋の名残を見つけました  
「ヤバネヒイラギモチ」の赤い実

葉っぱの形が「ヤバネ」  
ウマク名付けますね



水仙の大きな株

この隣も、そのとなりも、そのまたオトナりも水仙

ナルキッスス パピラケウス  
別名ペーパーホワイト





ナルキッスス  
グラン ソレイユ ドール



ナルキッスス ???  
説明版が . . .



スノーフレイクは  
やっとお目覚め

これは  
別名が「スノードロップ」  
とありました





セツブンソウが群れていました  
そういえば、まもなく節分ですね





セツブンソウの近くで咲いていました



これは  
「セッコウガキ」の抜け殻  
空に透かしてみました



実は  
小鳥たちのご馳走だったようですね



去年の秋の姿  
小さな実が鈴なりでした

大きなカキの実は  
蒂だけ残っていました  
皮は、重くて落ちたのでしょう





柿の木の剪定が真っ盛り  
手前は「ツクバネガキ」  
鳥には美味しくないのかな  
そうか「渋」とありますね



菜の花は  
早くから咲いていたようです  
下のほうは  
種が育っていました





120周年  
上野

案内



120年に1度?!

大変

珍しい



ウンモンチクの花が  
咲いています。

このような「お知らせ」がありました





「花はどこ？」と聞かれました  
「稲の花と似ているわね」  
そう、イネ科なのです

*Phyllostachys niga* Munro  
var. *henonae* Szost. / *borjona* Makino

## ウンモンチク

タケ類

イネ科

ハチクの上品種で、幹に雲のような  
模様(雲紋)が出るのでこうよばれる。

1月の終わりは  
まだ、春のはしりでしたが

バラ園も剪定が終わって  
いよいよ、賑やかな季節を迎えます

